

読む人の幸せを心に願って作る

# 喜びのタネまき新聞

No.  
624

〈師から受け継ぐ志〉

ダスキンは、この5年間で約千店が加盟50周年を迎えます。

各加盟店には今日までそれぞれの歴史とさまざまなドラマがあり、ダスキンを知る人が少なかった当初は、毎日一軒一軒訪問しても、なかなかお話も聞いていただけない日々が続きました。それでも加盟店オーナーは、「ダスキン創業者 鈴木清一の志に共鳴し、活動してきたからこそ50周年を迎えられた」と話され、その話をお聞きする度に、私自身も志をしっかりと継承しなければと心を新たにしています。

鈴木清一の志は、「道と経済の合一」。特に、人を思いやる心である「道」を大切にし、各加盟店でも継承していただいています。

志を持つきっかけは人それぞれですが、師と呼べる人に出会い、影響を受けて志を持つことがあります。私の師は鈴木清一と、高校時代の卓球部の監督です。その二人から受けた志が私自身の人生の軸となり、困難なことに直面した時の支えになっています。そして、この志は継承していくことが大切だと思っています。

今年、新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活や経済活動に大きな影響が出ています。一日も早い終息を願うとともに、少しでも皆様の暮らしに笑顔と快適さを取り戻すお手伝いをさせていただければと思います。



## 沖縄県

石垣島の川平湾

※イラストはイメージです

株式会社ダスキン社長

山村輝治



ほほえみのひろば

あの人へ届けたい

# 感謝状

Vol.2

前号に続き、「ほほえみのひろば」に届いた感謝のお便りをご紹介します。あなたの“ありがとう”を伝えたい相手に想いを馳せながらお楽しみください。



※お便りの大半は、新型コロナウイルス感染拡大による自粛が求められる以前のお話となります。ご理解をお願い致します。



## 助けてくれた方へ

福島県福島市  
宍戸 洋子さん

生後1カ月の息子と5歳の娘との三人で買い物に出かけた時のことです。

会計を済ませ、商品をエコバッグへ詰めようとする時、抱っこしていた息子が泣き出してしまいました。すると、近くにいたご婦人が「入れるの手伝うよ」と、声を掛けてくださったのです。まるで助けを求めるとの心が届いたかのようでした。

あの方のように、私も子どもたちも、困った人を見たら助けられるようになりたいと思っています。



## 優しい孫へ

大分県中津市  
野中 マサ江さん

以前、料理をしていると、孫が「俺、このおかずが好きなんや。いろいろなお店で探してみたいけど、どこにもなかったよ」と話しかけてきました。

「ばあちゃんも好きやけど、あんたも好きなんやなあ。このおかずは、ばあちゃんが考えた料理だから、世界中どこを探しても見つからんよ」と言うと、「どつりで、おいしいもんなあ」とうれい言葉が。この先も食べてもらえよう、元気でいなければと心に決めました。



## ご近所の方へ

山梨県甲府市  
峯友香理さん

新型コロナウイルスの影響で遊びに行かず、2歳の娘と近所の水路を眺めていると、通りがかりのおばあちゃんが声を掛けてくれました。そして「良かったら一緒に畑に行くかい?」と誘ってください、スナックエンドウを収穫させていただきました。普段は好き嫌いのある娘ですが、初めて自分で収穫した野菜ということもあり、おいしそうに食べてくれました。

その後、スナックエンドウを見る度に「おばあちゃんのお野菜だね」とほほえむ娘。人の温かさや食育を経験させてくれたおばあちゃん、ありがとうございます。



## かわいい孫と娘へ

宮城県加美郡  
伊藤 忠子さん

遊びに来た5歳の孫娘と「ママにケーキを作ってあげよう」と決めました。材料をメモしてスーパーに行くと、目当てのものが見つかりません。「お店の人に聞いた方が早いよ」と孫が言い、店員さんに聞くとすぐに発見。ママとの買い物で身に付けた時短術かな、と感心しました。

帰宅後、すぐにケーキ作りに取り掛かりました。最後に「飾り付けに頑張って書く」と聞くと、「お仕事お疲れさまです。ママ大好き!」とかわいリクエストが。楽しいケーキ作りの思い出をくれた孫と娘に感謝です。



## 育ててくれた母へ

長崎県南島原市  
濱崎 玉代さん

私たち姉弟3人を育ててくれた母。「ひ孫たちの成長を見守る今の生活は、夢みたい」との言葉を聞くと、昔の苦労が目には浮かぶようです。人の痛みも分かる母には本当に頭がさがらず感謝でいっぱい。小さい体だからこそ力が湧いてくるのか不思議なぐらい、元気な母。体を大切に、今後も私たちを見守ってください。



## 同級生たちへ

兵庫県宍粟市  
岡徳子さん

我が町には、還暦を迎える年に中学校の同級生で、お伊勢参りに行く恒例行事があります。

私も還暦を迎えて参加したのですが、すっかり集合時間を勘違いし、当日遅刻してしまいました。終日申し訳なさいっぱいでいると、夜、添乗員さんが「皆さん朝お待ちになっている間、誰一人不満をおっしゃいませんでしたよ。温かい方々ですね」と教えてくれました。その言葉に、気の置けない仲間と旅ができるだなんて、私は幸せだなと気付かされました。



## 感謝状

あの人へ届けたい

### 家族の皆へ

栃木県塩谷郡  
菅野美佐子さん



昨秋、娘が結婚式を挙げました。そして後日、娘夫婦から式のお礼にとランチに誘われ、主人と出かけることに。

当日、個室のドアを開けると、なんと長男家族、次男、海外にいる長女夫婦もテレビ電話で顔を揃えて「おめでとうー」と私の還暦をお祝いしてくれたのです。思わぬサプライズに「家族は宝」と実感しました。

### 男子高校生へ

島根県邑智郡  
梶景子さん



夏のある日、図書館前のベンチに座ってアイスを食べっていると、通りがかりの男子高校生が私の前で立ち止まりました。そして笑いながら人さし指で自分の顔をぼんぼんと叩くので、私も真似してみると、なんと顔にアイスがついていたのです。思わず笑いながら「ありがとう。あなたにもおばあちゃんがいらっしゃるの?」と尋ねると「はい、います」と笑顔で答えてくれました。帰宅後、このことを高校生の孫に話すと「わあ! 優しいね」と温かい言葉を返してくれ、なんだかうれしい一日になりました。

### 物知りなご婦人へ

静岡県富士宮市  
井出孝子さん



法事の席でのこと。線香の煙にむせて咳が止まらなくなり、どうしようかと困っている隣にいたおばあちゃんが「手のひらにある、親指と人さし指の付け根が交差するくぼみを強く押せば、咳が止まるで」と教えてくれました。試してみると、あら不思議。ぴたりと止まったのです。

あの時のおばあちゃん、ありがとうございました。以来、私も困っている人を見掛けたら、助けるよう心掛けています。

### 思いやりある孫へ

北海道小樽市  
栗原利恵子さん



娘と孫たちと日帰り温泉に行った時のこと。皆で階段を上っていた際、私は足が痛くてゆっくり進んでいました。すると、小学校1年生の孫がすつと横に来て私と腕を組み、何も語らず歩調を合わせて助けてくれたのです。

「優しいね、ありがとう」とお礼を言い、良い子に成長してくれたなあと、うれしく思いました。

### 支えてくれた夫へ

福岡県鞍手郡  
飯野典子さん



46年間勤めた会社を退職することになり、会社の皆からは送別会、友人からお疲れ様会、子どもからは旅行のプレゼントなど、たくさんのお祝いをしてもらいました。中でも一番うれしかったのが、夫からの手作り感謝状。「雨の日も風の日も、休まずよく頑張りましたね」の言葉に、涙が止まりませんでした。朝早く夜遅かった私のため、畑仕事の合間に夕飯を作ってくれた夫には、私からも感謝状を贈りたいくらいです。長い間ありがとう、お父さん。

## 読者の皆様への感謝状

皆様のご愛読のおかげで弊紙は来年、創刊50周年を迎えます。そこで、ほほえみのひろばでは「喜びのタネまき新聞と私」をテーマにお便りを募集致します。ぜひ、たくさんのお思い出をお聞かせください。

## 燈々無尽 喜べる心

「針ほどの事を棒ほどによるこぼば棒ほどのおかげがある」というみ教えがあります。どんな小さな事でも大きな喜びとすれば大きな喜びになって自分がしあわせになる。「毎日、毎日がありがたいなア」と、喜んでくらす生活こそ、本当のしあわせです。

感謝することは、幸福の山びこです。

ダスキン創業者 鈴木清一

## 愛の輪通信

ダスキンアジア太平洋障害者リーダー育成事業  
第21期研修生 アリ・トミー・ヘーゼルマンさん(全宣)

日本語を勉強して自分で書きました。ぜひ読んでください!

皆さん、こんにちは。私は南太平洋のサモアから来ました。日本で障がい者の法律や視覚障がい者支援の勉強をしています。

サモアは日本より小さく、人口は20万人ぐらいます。依然として発展途上国で、政府や国家のプログラムの多くを実施するため外国の援助に頼っています。私は、日本の歴史や文化が大好きです。また日本人はいつでも、どんなことにも頑張っています。新型コロナウイルスで大変な今も、皆さんのお陰で、私たち研修生はいろいろな勉強や研修をすることができています。次回より、日本の日々をご紹介します。



愛の輪は、日本とアジア太平洋の地域社会のリーダーを目指す障がいのある若者に、海外での研修活動を行っています。

このコーナーについてはダスキン愛の輪基金まで。  
☎06-6821-5270 <https://www.ainowa.jp/>

# 台所の相談室

サツと済ませたい夏の休日ランチは何を作るか悩む人も多いよう。肉と野菜たっぷりの一皿料理ならおなか満足で準備・片付けも手軽です。

FILE 8

## 肉そぼろで、いつでも

## ”頑張らない献立“の完成!

子どもがお休みの時、三食の準備が大変ですよね。家族が多ければ一層のこと。量も多くなるから時間もそれなりにかかる。そして洗い物も増えるから、洗い物が終わったらまた次の食事の準備、一日その繰り返しだったと母もよくぼやいておりました。ですが「困った」「作るのが面倒」と思っていると、ますます気が乗りませんから、こは一つ、ちよつと楽ができる献立にしてみましよう。万能おかずの、肉そぼろは、ごはんに混ぜる、パンに挟む、オムレツの具にしたり、サラダや麺類のトッピングにしたりと組み合わせが自由自在。お弁当作りや時間がない時にも助かります。

べる。タコライス”がおすすめる。ワンプレートで済むので片付けが楽なのもうれしいところです。トッピングには目玉焼きの他、ゆで卵や温泉卵でも。お子さんに、好みて具を組み合わせてもらうのも楽しいはず。好きな野菜を揃えて切るところから親子で一緒に始めたら、野菜に興味をもってもらえる時間にもなりますね。



ひだかずを  
飛田和緒さん

料理家。1964年、東京都生まれ。独自のアイデアレシピが人気。新刊の『いちばんおいしい野菜の食べ方』(オレンジページ)を始め、著書多数。



## タコライス

### 材料(2人分)

- 合びき肉 ..... 400g
- 玉ネギ(みじん切り) ..... 1個
- にんにく(みじん切り) ..... 少し
- A 醤油 ..... 大さじ2
- ケチャップ ..... 大さじ2~3
- 塩 ..... 少し
- カレー粉 ..... 小さじ1/3
- きゅうり ..... 1/2本
- アボカド ..... 1/2個
- ミニトマト ..... 8個
- レタス ..... 2枚
- ごはん ..... お茶わん2杯
- 目玉焼き ..... 2個分

※ひき肉は牛ひき肉でもよい

### 作り方

- 1 フライパンにひき肉を入れて中火にかけ、油なしで炒める。火が通ったら、肉から出た脂を残して、ひき肉を取り出す。
- 2 ①のフライパンで玉ネギ、にんにくを炒める。しっとりとして火が通ったら、ひき肉を戻し、Aで味を調える。
- 3 きゅうりとアボカドは1~2cm角、ミニマトは半分に切る。レタスは細切りにする。
- 4 ごはんを盛り付け、②、③、目玉焼きをのせ、混ぜていただく。

※肉そぼろは多めにできるので、残りはお好みの食べ方で  
※目玉焼きは、ゆで卵や温泉卵でもOK

Answer  
Recipe

飛田さん、ついでにタコライス



タコライスはチリパウダーやオレガノ、パプリカ、クミンなどの香辛料を使うと本格的な味になります。今回は、慣れない子どもにも食べやすいようカレー粉をほんの少しだけ加えて、食欲をそそる味に仕上げました。簡単に作りたい昼食だから、調味料も野菜も、家にあるものでできるのはありがたいですよ。

### 台所のお悩み事をお寄せください。

お料理について気になることや、ちょっとしたお悩みを、飛田さんに相談してみませんか? お便りをお待ちしています。宛先は裏表紙をご覧ください。



# 正しい手洗いで 元気に夏を過ごしましょう！

厳しい暑さが続いています。元気に夏を乗り切るためにも、  
毎日の手洗いをしっかり行いましょう。

## 正しい手の洗い方

手洗いの前に ○爪は短く切っておきましょう ○時計や指輪は外しておきましょう

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります
- 2 手の甲をのばすようにこすります
- 3 指先・爪の間を念入りにこすります
- 4 指の間を洗います
- 5 親指と手のひらをねじり洗います
- 6 手首も忘れずによく洗います

No.419からのバックナンバーが下記の  
アドレスからご覧になれます。

<https://www.duskin.co.jp/tanemaki/>



あなたのお便りや写真をお寄せください。

皆様からお送りいただいたお話をもとに新聞を作っています。どうぞ、あなたが体験したうれしかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

送り先

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33  
株式会社ダスキン広報部  
ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室  
e-mail : koho4@mail.duskin.co.jp

投稿には、お名前、ご年齢、ご職業、ご住所、お電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。

- 紙面やホームページで紹介させていただいた原稿や写真には、ささやかなお礼品をお送り致します。
- お送りいただいた作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、作品のご返却は致しかねますのであらかじめご了承ください。



読者の皆様からお送りいただいた  
素敵な1枚をご紹介します。

夏といえば基平!

静岡県浜松市  
鈴木 明代さん

水中でキス♥



富山県富山市  
竹森 けい子さん

海は広いな♪



千葉県  
長生郡  
滝澤 裕樹さん

引越しのおそうじにはダスキンモップが便利!

引越しのお手続きは、担当店・Webページ

ダスキンコンタクトセンター **0120-100100** まで



株式会社 **ダスキン**

発行・編集：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報はご投稿の掲載や、今後の紙面制作に利用させていただきます。なお、お預かりした個人情報はダスキングループと加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記の株式会社ダスキン コンタクトセンターまでご連絡ください。

**0120-100100** [www.duskin.co.jp](http://www.duskin.co.jp)

59-5C 2020.7 3518300